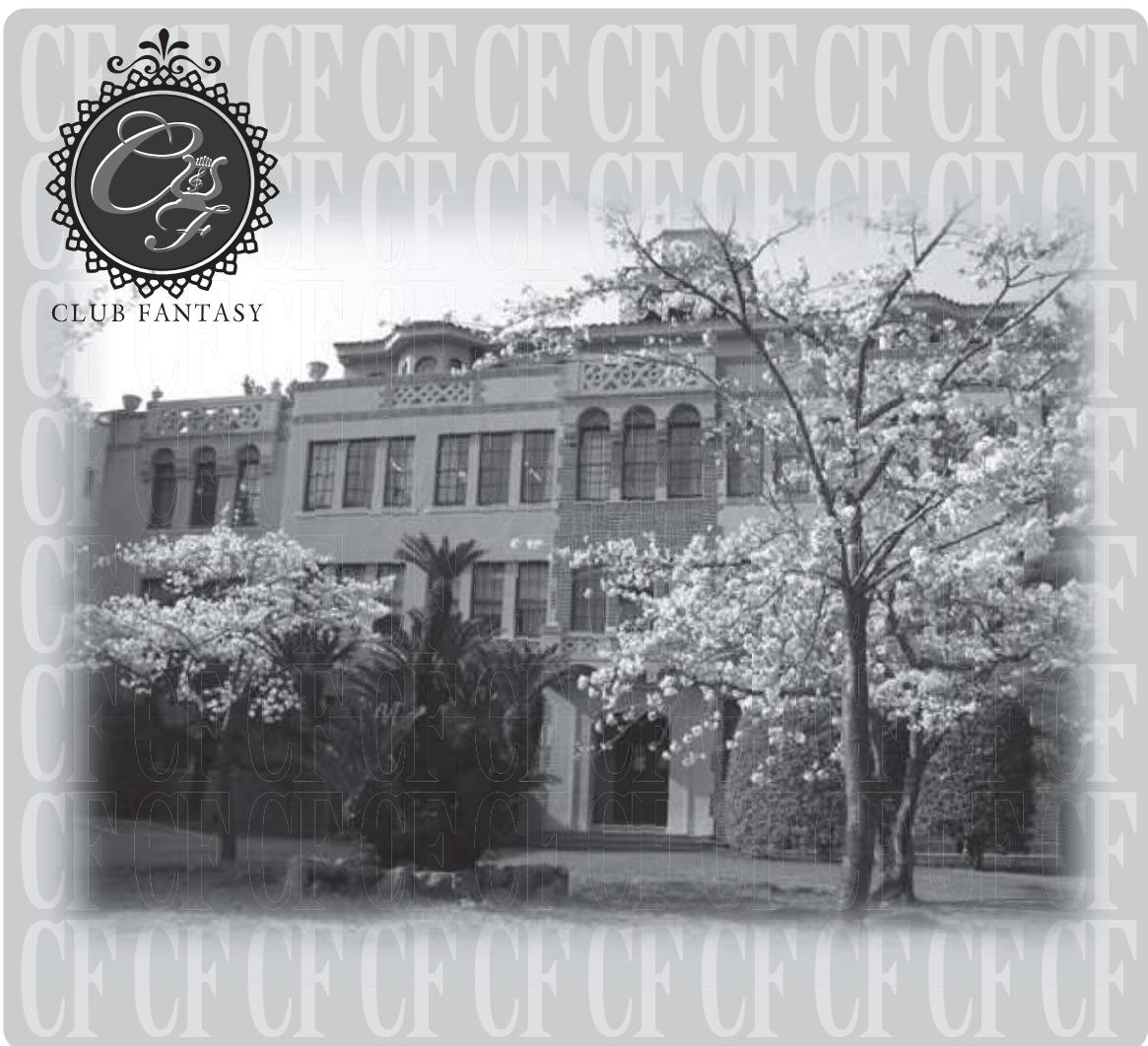


CLUB FANTASY LETTER

クラブファンタジーだより

No.44
2018. 4

発行元:クラブファンタジー理事会



Hot Topics

- P. 3-4 音楽学部の新しい試み ~学生がアメリカの大学と共同でオペラを制作~ 松浦 修
P. 5 大澤先生に魅せられて12年 ~目録編纂、評伝出版、そしてシリーズ作品展主催~ 生島 美紀子

Reports

- P. 7 同窓生のご活躍・活動報告

会長よりごあいさつ 「つながり、広がり」 奥村 智美

(74P)

みなさま、お健やかにて平成三十年をお迎えになられましたこととお慶び申し上げます。平成といえば来年で終わることが決まり、新元号となつてから日本の社会情勢は大きく変わつていくので

しようか。現在、グローバル社会、情報化社会と言われている世の中で、デジタル化が進み、私たちの生活に多大な影響を及ぼしています。そして、私たちも社会の変化していくスピードに乗り遅れず、適応していかなければならぬと感じているこの頃です。

そこでまず、クラブファンタジーもホームページの開設を決定し、準備にかかり始めています。開設後にはクラブファンタジーの行事を適時に理解していただくと共に、会員相互のコミュニケーションが活性化できるようになると望んでいます。パソコンやスマホには縁

がないと感じておられる方も、是非ホームページをご覧になつていただき、クラブファンタジーを身近に感じて頂きたいと思つております。

そして、コミュニケーションの活性化にもう一つの道を開こうとしております。それは地区会です。現在、関東地区では、会員によるコンサートが開催されたり、講師を招いて講演会をされたり、時には、お茶会を開いたりとお互いの親睦を深めておられます。このようなコミュニケーションの場を、各地区で持つ事ができないだろうかと考えています。

グローバル社会ではまず地域の

ファンタジーがどうあるべきか、その答えは、時代と共に常に変わつていくのかもしれません。常に変化していく社会と共に、クラブファンタジーの目標を忘れず、本

作つて会員相互のコミュニケー

ションを活性化したいと思つてい

ます。

Facebook等を発信の場とする事は珍しい事ではなく、メー

ルやLineなどでのコミュニ

ケーションも当たり前の時代で

す。これらは地域内での情報交換だけでなく、地域間のつながりの手助けになるのではないかと思

ます。

Profile
Satomi Okumura
奥村 智美

Profile

神戸女学院大学音楽学部ピアノ専攻卒業。浅田綾子、チエコ・カサドの各氏に師事。1962年兵庫県教育委員会海外派遣奨学金を受け、ジュリアード音楽院に入学。E・ストウヤマン氏に師事。Postgraduate Diploma を修得し卒業。帰国後、母校にて指導しながら演奏活動を続ける。2000年神戸女学院大学教授を退任。2008年宝塚市民文化賞受賞。宝塚市文化財団評議委員、日本ピアノ教育連盟委員、宝塚演奏家連盟委員。





CLUB FANTASY LETTER クラブファンタジーだより



CLUB FANTASY

クラブファンタジー奨学金授与者

夢に向かって頑張っている学生たちを私たちクラブファンタジーは支援し続けています。

この度は、このような素晴らしい賞を頂き、大変光栄に思っております。
これもひとえに、いつも温かく熱心にご指導頂いた佐々由佳里先生をはじめ、多くの先生方、共に励まし合いながら学んだ友人、見守ってくれた家族、そして私に関わって下さった全ての方々のお陰だと、感謝の気持ちでいっぱいです。自らの専門分野である音楽

のみならず、幅広く奥深い教養を身につけるべきという学部の方針に深く共感し、この神戸女学院大学に入学しました。私にとってこの4年間は、本当にかけがいのない財産となりました。



藤山 愛子 (135P)

総合成績最優秀卒業



クラブファンタジー賞



授賞式の記念撮影。前列向かって左から奥村智美会長、藤山愛子さん、斎藤言子学長。



第9回 クラブファンタジー

2017年度 海外研修助成金授与者



<4回生> 影原 真由美 (Vo)



声楽クラスの集合写真



ウィーン国立音楽大学の外観

<4回生> 渡部 里紗 (P)



タンスキー先生と一緒に



Wiener SaalでのAkademie Konzert

私はウィーン夏期音楽セミナーに参加しました。メゾソプラノのエヴァ・ブラホーブア先生のレッスンは、毎朝10時から30分間ありました。先生のクラスには10人程度の生徒がいて、多国籍なクラスで学ぶことも沢山ありました。ハードスケジュールでしたが、エヴァ先生がずっとクラスの仲間と行動出来るような環境を作つて下さったおかげで、お互いの仲間意識が芽生え、すごく仲良くなり充実した時間を過ごせました。

私は7月31日から2週間、モーツアルテウム夏期国際音楽アカデミーに参加させて頂きました。師事したタンスキー先生は、とても愛情深く、熱心にレッスンしてくださいました。全部で5回のレッスンと2回のコンサートがあり、そのどれもが価値のある時間となりました。一番強く感じたのは、もっと自分の音楽を表現して誰かに伝わる演奏がしたいということです。これからもこの気持ちを忘れずに音楽と向き合っていきたいです。

Hot Topic

”音楽学部の新しい試み“ 学生がアメリカの大学と共同でオペラを制作

日頃より、音楽学部の教育の當みをお見守りくださり、お支えいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、音楽学部では、2015年

年に大学間協定並びに交換留学

協定を締結した、米国サムヒュー

斯顿州立大学と本学の学生が

共同でオペラを制作・公演するプ

ロジェクトを立ち上げました。

2018年にヘンリー・パーセル

両大学の学生が相互に行き来し、

両大学で公演します。

音楽学部からは、オーディショ

ンで選抜された音楽研究科およ

び音楽学部9名の学生が出演し、

2018年3月にサムヒュース

トン州立大学に10日間滞在し、現

地学生と合同でリハーサルを行

い、2018年3月23日から25日

にサムヒューストン州立大学で行

う《デイドとエネアス》の3回のオ

ペラ公演に出演します。2018

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ

は、2017年4月にサムヒュー

斯顿州立大学から本学に対し、

両大学の学生合同でオペラを制

作しないか、との提案があつたこ

とです。海外研修という繊細さ

や、規模の大きいオペラ公演とい

うことでの、慎重な議論を重ねまし

た。しかし、音楽学部の学生に

とっては、国際的な場で本格的な

舞台に立てる素晴らしい経験と

なりますし、国境を超えた学生同

士が合同でオペラを制作すると

いう、前例のない素晴らしい企画

の実現は、音楽学部の教育に大き

な附加価値をもたらし、今後の将

来に大きな可能性と道を生み出

すことを願う気持ちが重なり、7

年5月には、サムヒューストン州

立大学の学生達が本学を訪問し、

学講堂で《デイドとエネアス》の公

演を2回行います。

プロジェクト発足のきっかけ



CLUB FANTASY LETTER クラブファンタジーだより



本学から参加する9名の学生・大学院生

神戸女学院大学音楽学部の教育を、いかに今後大切に守り育んでゆくか、考えない日はありません。本学でしか学べない教育を求めて将来の学生達が集つてくるというのが、今後のあるべき姿ではないかと考えます。グローバル化、急速に複雑化・多様化する日本社会において、神戸女学院大学音楽学部でしか育めない教育の特色と魅力を明確に社会に示し、本学の特色ある教育の価値を常に向上させ続ける努力を、我々教員が常に行つていくことが使命ではないかと思います。

音楽学部では、これまでの佐々木が常に行つていくことが使命ではないかと思います。

この交流プログラムの成果は、学外に広く広報活動を行い、本学の国際交流の取り組みと、国際的な場で積極的に自らを表現する学生の姿をありのまま社会に発信し、国内外で類を見ない特色ある教育プログラムとして報知したいと考えております。

このプロジェクトの実施にあたり、クラブファンタジーの皆様より本学から参加する学生達の渡航費のお支えを賜りました。暖かいご支援に、深く心から感謝と御礼を申し上げます。

《ディドとエネアス》練習風景



レチタティーヴォの解説



他のキャストの練習からも真剣に学ぶ学生たち

《ディドとエネアス》の成功を願って…

音楽学部の援助要望を受け、2017年10月17日理事会にて支援を決定。2018年3月15日に授与いたしました。



出演(神戸女学院大学)

カルタゴの女王・ディド	荒木 この美
ディドの妹・ベーリング	吉中 萌華
ディドの侍女	影原 真由美
魔法使い	吉岡 彩
魔女	山下 優子
魔女	別所 香穂
室内樂・ヴァイオリン	玉置 華
ダンサー	川崎 萌々子
ダンサー	西本 望々子

神戸女学院大学 & サムヒューストン州立大学国際交流プログラム パーセル作曲 歌劇《ディドとエネアス》

2018年3月23日・24日・25日
米国公演 米国テキサス州サムヒューストン州立大学劇場

日本公演のご案内

2018年6月1日／開演18:30
2日／開演16:00

会場：神戸女学院講堂

お問い合わせ 神戸女学院大学音楽学部事務室 Tel: 0798-51-8550

Hot Topic

大澤先生に魅せられて 12年

目録編纂、評伝出版、そしてシリーズ作品展主催

会員の皆さま、音楽学部の教壇に立つておられた世界的な作曲家、大澤壽人（おおさわ・ひさと、1906—53）先生をご存知ですか。戦前に留学先で華麗なキャリアを築くも、47歳で急逝。その後は忘れられた存在でした。先生の資料に携わり12年。この間、多方面で行つてきた普及活動は少しづつ実を結び、近年、先生の音楽は再脚光を浴びています。目録編纂と評伝出版、そして作品展主催という私の活動の一環をご紹介しましょう。

「大澤壽人遺作コレクション」と 資料目録『煌きの軌跡Ⅰ・Ⅱ』

先生の遺品は、2006年に大澤家から女学院へ寄贈されました。当時、岡田晴美先生は大澤先生の教え子であるお立場から、私は研究者としての立場から、受け入れ要望書を学校へ送りました。この経緯で私は「大澤壽人遺作コレクション」と名付けられた総数約3万の資料の責任者となりました。その後、編纂した『煌きの軌跡——大澤壽人作品資料目録』は、クラブファンタジーの全額助成によって刊行され、記者会見の席も設けて頂き、「2008年

度音楽クリティック・クラブ特別賞」を受賞。続いて2011年に完成した『煌きの軌跡Ⅱ』で千に近い作品と音楽活動のすべてが明らかになり、幻だつた作家家の全貌が現れました。

評伝『天才作曲家 大澤壽人』 みすず書房より出版

こうして1万枚の自筆譜をつぶさに拝見した私は、先生を顕彰する責任を感じ続けていました。戦争を挟む時代に見上げるような業績を遺された先生への敬愛は、何とかしてこの方を世に伝えねばという思いと一体でした。そして、私にできる方法の二つが「言葉で伝える」ことでした。生誕111年に合わせて上梓した『天才作曲家 大澤壽人——駆けめぐるボストン・パリ・日本』は600頁近い大著となり、新聞書評委員による「今年の3点」に挙げられました。とは言え、天才の生涯を記す仕事は簡単ではなく、聞き取りや海外での調査などに7、8年、執筆に3年を要しました。収集した資料は部屋に山積み。コンピューターに8時間以上向かうのは日常茶飯事。5時に起床して時間を捻出しても筆が進まず、最終章までたどり着くかと心配し

たり、老眼が進んだり。結局、刊行量の倍近くの原稿を書きました。「急逝時、先生はどんなに無念でいらしかったろう」という思いに、私は突き動かされていたと思います。

シリーズ演奏会

「大澤壽人スペクタクル」主催

「大澤壽人スペクタクル」と題し、作品を紹介する演奏会も続けています。2009年に立ち上げた「大澤資料プロジェクト」のメイン活動で、《ピアノ協奏曲第一番二台ピアノ用編曲》（1933年）を初演するなど、研究と演奏が結びついたユニークなレクチャーコンサートとして、注目されるようになります。

2009年に立ち上げた「大澤資料プロジェクト」のメンバーは自慢の教え子たちです。M20増永智子・松川峰子・M121高野雅子・M123廣瀬聖子さん。目録編纂も演奏会も支えあつてきました。皆さんも大澤作品に触れてみませんか。そして公開演奏をして、普及にお力を貸して下さい。

お問い合わせsupercat@silver.ocn.ne.jp



Mikiko Ikushima
生島 美紀子
(92Co)

Profile

神戸女学院大学音楽学部作曲専攻卒業。スタンフォード大学大学院修了、音楽学で日本人初のM. A. 取得。大阪大学大学院博士後期課程修了、博士号取得。2006年より「大澤壽人遺作コレクション」に携わり、『煌きの軌跡Ⅰ・Ⅱ』を編纂。09年「大澤資料プロジェクト」を設立し、演奏会主催や講演会、編曲と楽譜出版、作品解説執筆などを通じて、先生の音楽の普及にあたっています。著書『音楽のリバーカッションを求めて——アルチュール・オネゲル《交響曲第3番 典礼風》創作』(行路社)、『天才作曲家 大澤壽人——駆けめぐるボストン・パリ・日本』(みすず書房)。現在、同プロジェクト代表、神戸女学院大学非常勤講師。

主催もまた、容易には運びません。編曲し、コンピューターペを作成し、校訂し、作品解説を書き、演奏者と勉強会を重ね、と準備に時間のかかる。でも先生の音楽の真価は、時間をかけてこそわかれます。発想力、構成力、音色感、躍动感など、何もかも超一流の世界が開けます。これが80年以上も前の作品!という驚きと喜びは、「音楽と共に、澄んだ心で生きなさい」という先生のお声に等しいと感じます。

最後になりましたが、「大澤資料プロジェクト」のメンバーは自慢の教え子たちです。M20増永智子・松川峰子・M121高野雅子・M123廣瀬聖子さん。目録編纂も演奏会も支えあつてきました。皆さんも大澤作品に触れてみませんか。そして公開演奏をして、普及にお力を貸して下さい。



CLUB FANTASY LETTER クラブファンタジーだより

2017年度 クラブファンタジー後援 演奏会一覧

- 4月**
- ①4月22日 関西二期会オペラ研修所51期 第一回自主公演 Spring Concert
須山由梨(127P院129)
首藤有文子(128Vo)
儀間明日花(131Vo院133)
奥村真比呂(131Vo院133)
朝山加奈子(131Vo)
- 5月**
- ②5月4日 チャペルに響く声息風
～ソプラノ・フルートとオルガンによるコンサート～
田中潤子(94Vo研生)
追中宏美(111Or)
廣瀬紀衣(131Fl院133)
 - ③5月20日 萩原裕子(104Vo)ソプラノリサイタル
- 6月**
- ④6月3日 渡谷亜由美(112P)ピアノリサイタル
 - ⑤6月9日 鎌博子(114P専115院119)
ブリュートナーピアノリサイタル
 - ⑥6月10日 Collier de perles 2nd Concert
佐野里穂(129Fl院131)
山川美和(131Fl院134)
 - ⑦6月15日 [本誌8ページにレポート掲載]
Petit à petit Special Concert
塩見玲子(93Vo) 久泉寛美(99Vo)
末廣孝子(94Vo研生) 宮脇伸子(99Vo)
青島順子(96Vo) 永松久美子(102Vo)
渡沼雅子(97Vo研生) 金月里紗(125P)
黒江薰(99Vo)
 - ⑧6月16日 ピアノ室内楽の夕べ 久保敦子(97P)
 - ⑨6月17日 田畠裕美(123Fl)フルートリサイタル
 - ⑩6月29日 [本誌8ページにレポート掲載]
第5回Die Freundinnen ジョイントコンサート
長谷川麻由子(106P) 久甫雪江(106P)
雄古亜由美(106P) 竹家富紀子(106Co研生)
松田陽子(106P研生) 西村千奈美(106Vn)
谷口敦子(106P) 金庭都(106Fl)
武永京子(106P)
太田郁子(106Vo研生) 生木香子(106P)
荻野育子(106P) 波木基子(107Mar)
宮脇千恵(106P) 山岸陽子(110P)
- 7月**
- ⑪7月9日 デュオリサイタル
「北極光のインスピレーション」
～ロマンティシズムの陰影～
浦瀬那子(118P)

- 8月**
- ⑫7月27日 岡田愛作品リサイタル
時をつなぐ新しい日本歌曲 情景を奏でるピアノ曲
大澤明子(104Vo) 齋藤透佳(131P院133)
別所ユウキ(123P) 岡田愛(131MC)
朝山加奈子(131Vo)
 - ⑬8月5日 ベートーヴェンと仲間たち
和泉市音楽家連盟「音の和」10th記念コンサート
藤木新子(108P専109)
金岡伶奈(126Vo院128)
 - ⑭8月11日 まいふえいぱりとたうん PRISM CONCERT
横野仁美(102P) 源雅代(123Vo)
 - ⑮8月25日 西田真由子(117P 119Vo)
ソプラノリサイタル
 - 9月**
 - ⑯9月3日 岡田愛歌曲個展
～時をつなぐ新しい日本のうた～
岡田愛(131MC) 大澤明子(104Vo)
 - ⑰9月9日 (公財)青山財団助成公演
齋藤奈都美ピアノリサイタル
知られざるシャミナードの世界Vol.2
齋藤奈都美(Fl院134)
 - ⑯9月17日※2018年1月13日に延期 東敬子(121P院123)ピアノリサイタル
 - ⑲9月23日 [本誌8ページにレポート掲載]
岩田朋子(100P研生)ピアノリサイタル

10月

 - ⑳10月7日 KREIS KOSMOS KONZERT
第24回ジョイントリサイタル
福田絵麻(125P)
小田枝里子(126P)
丹波友里(128P院130)
 - ㉑10月14日 中村美生子(101P研生)ピアノリサイタル
 - ㉒10月16日 ナビール・シェハタ
来日コントラバスリサイタル
林典子(114P専115)伴奏
 - ㉓10月28日 子どものためのコンサートシリーズ
第48回 「子どものためのスペシャルコンサート
～指揮者ってなあに?～」音楽学部主催
山田りさ(133Per院生)
金丸史奈(134P院生)
前田紗希(134Per院生)

11月

 - ㉔11月5日 ひと時の夢
～ハロッパダンスと音楽～
林規子(100P)

**2018年
2月**

 - ㉕11月7日 Voyage en France!フランス音楽への旅 Vol.7
～ボーダーレールをめぐって～
濱口真理子(110P)
小田枝里子(126P)
 - ㉖11月18日 コチの会・東風 第9回バロックなるもの
～ゆがんだ真珠とは～
林規子(100P)
 - ㉗11月26日 大澤壽人スペクタカルV [本誌5ページに掲載]
生島美紀子(92Co)
鶴川千佳(119P院121)
周防彩子(124Vo院126)
須山由梨(127P院129)
 - ㉘11月27日 フルートクラリネットピアノによる
トリオコンサート
竹田景子(123P院125)

12月

 - ㉙12月7日 金岡伶奈ソプラノリサイタル
新進演奏家育成プロジェクト
リサイタルシリーズOSAKA
金岡伶奈(126Vo院128)
小幡麻紀(111P専112)
 - ㉚12月9日 子どものためのコンサートシリーズ
第49回 「子どものためのクリスマス・コンサート
～わたしのステキなプレゼント～」
音楽学部主催
荒木この美(134Vo院生) 前田紗希(134Per院生)
金丸史奈(134P院生)
鹿島久美子(134P院生)
 - ㉛12月17日 神戸女学院音楽学部
堺・和泉地区同窓生による20周年記念
A school fellow concert ～クリスマスの贈り物～
金澤亜紀(115P専116) 木村友香(127Fl)
友田麻依加(126P) 日根野谷麻衣(128P)
藤田理世(126Vo)
樋口藍(127Fl院129)
 - ㉜12月24日 石井なみ(97P研生)門下生による
還暦記念コンサート

**2018年
3月**

 - ㉝2018年2月12日 Lilien Kranz～2台のピアノコンサート～
由井敦子(113P専114)
森下美和(116P専117)
中條裕子(116P専117)
 - ㉞2018年3月3日 10周年記念アンサンブルちょうちよの
ファミリーコンサート
谷田奈央(124Vo院126) 白坂亜紀(124P)
今井さつき(124Fl) 西村蓮子(124P)
 - ㉟2018年3月25日 Joint Concert Vol.3
出口瑞穂(123P)

クラブファンタジーへの後援依頼について 申請方法と注意点

後援ご希望の方は「後援依頼申請書」を下記までご請求の上、必要事項を記入し、返信してください。会費納入を確認後「後援許可書」を送付いたします。チラシなどへの記載は、「後援許可書」がお手元に届いたあとにお願いいたします。

ご不明な点は、お問い合わせください。

後援依頼をする際の規約

- ① 演奏会の出演者がお一人でもクラブファンタジー会員であれば後援依頼を申請することができる。
- ② 伴奏者が本校出身者でない場合も後援対象となる。
- ③ ソロリサイタル(またはそれに準ずるコンサート)の場合、座席数200席以上のホールでの開催にはお祝い金1万円を贈る。
- ④ その他、上記以外の条件の場合は、個別に理事会にて協議・決定する。

お問い合わせ

同窓生のご活躍・活動報告

同窓会の皆様のさまざまな音楽活動に関する記事を募集しております。
代表者は下記まで卒業回数・代表者名・ご連絡先をお知らせください。

お問い合わせ



クラブ ファンタジー コーラスへのお誘い

音楽学部卒業生の親睦の場として初代会長、下里智恵子先生が創設されたクラブファンタジーコーラスは創立35周年を迎え、現在メンバー17人で楽しく練習しています。ご一緒に歌いませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

指揮:八木 蓉子(87Vo)
ピアノ伴奏:谷口 美穂(125P)
<練習日時>第2・4金曜日／10:30～12:00
<場所>甲東教会(阪急甲東園駅東側 徒歩3分)
※場所は変更になる場合がございます。
<会費>1,500円／月

お問い合わせ

TEL 0798-52-3257 宇治 広子(90Vn)

ル・トレフル

ル・トレフルコンサートは、阪神淡路大震災の折に、被害に遭った学校の為に何か出来る事はないかと当時のめぐみ会大阪支部の歴代支部長の発案で、リーガロイヤルホテルのクリスタルチャペルにて、第1部は新入会員の紹介を兼ねて新卒の方々の演奏、第2部は既卒者、そして毎回ではございませんが音楽学部の先生方の演奏という形のチャリティコンサートをスタッフ一同ボランティアで行い、現在に至っております。途中めぐみ会が公益社団法人になったこともあり、現在は大阪に住むクラブファンタジーメンバーが中心となり、当日の受付などを他学部の有志の方々がお手伝い下さっております。

鶴田 真須子(105Vo研生)

クラブ ファンタジーへ
ご寄付をいただきました
ありがとうございます

ル・トレフル様／1万円

M101の勉強会

私たちの学年でも何かやって行きましょう、と同級生の声がけで始まった101回の勉強会は8回を数えました。母校の「めじラウンジ」をお借りして、毎年暑さが一段落した9月初旬に参加者が集います。それぞれに仕事やプライベートで忙しさを抱えながらも、それぞれの思い入れのある選曲で多彩なプログラムが展開されます。若い時代から聴き慣れた名曲にうつりしたり、新しい時代の曲に刺激を受けたり、ジャンルを超えて活躍する同級生が、メモ1枚からアレンジを繰り広げる様子に驚いたりと充実したプログラムを楽しんでいます。音楽も人生も熟年…の響ですが、演奏する友人達は在学当時の乙女の姿に見えます！これからも瑞々しく若々しく、そして円熟した音色を、奏でられますように。

野村 利希子(101Vo)



アンサンブルたまばこ

「アンサンブルたまばこ」は、「音楽によるアウトリーチ」を履修していたメンバーを中心とするグループです。そこで学んだ「音楽の力を社会に活かす」活動を続けていくために立ち上げ、今年で9年目になります。クラシックに限らず、病院、高齢者施設、市区町村のイベント、パーティーなどで、幅広いジャンルで活動を続けています。皆で音楽がやりたくなった時に気軽に集える、帰ることができますように。

大澤 侑子(126P) 藤田 理世(126Vo)
橋本 美奈子(126P) 先間 恵子(126Vo)

関東地区だより

2017年度関東地区総会は5月30日(火)カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」にて行われました。総会後のコンサートでは出演による曲紹介もあり、珍しいテナーリコーダー、立ち弾きによる8手連弾、自作自演の楽曲、素晴らしいソプラノの歌声など、バラエティに富んだ演奏で楽しいひと時を過ごし、最後に全員で記念歌を歌い幕を閉じました。名称がクラブファンタジー関東地区に変更となった今年は二子玉川のオーケキッドミュージックサロンにて5月30日(水)に総会とコンサートが行われます。心よりお待ち致しております。

寺田 優子(110P)



M97回生 同窓会還暦コンサート

2017年6月10日(土)、M97回生の同窓会の開催にあたり有志12名でチャリティーコンサートを開きました。ショパン、ラフマニノフなどのピアノソロと連弾、武満徹や平井康三郎などの声楽、作曲科卒業生の作品発表も行われました。

同窓生が運営する阪急芦屋川駅近くのアルカディア・グレースホールで行われ100名近い方に聴いて頂きました。有志の一人が作曲した熊本震災に寄せる歌も披露され、募金を募り寄付することができました。

コンサート後の同窓会では皆で還暦を祝い、卒業して38年これからも音楽から離れることなく活動を続ける事を誓いました。

中川 史子(97P)

Nederlands Dans Theater 2

2015年より海外のダンスカンパニー「Nederlands Dans Theater 2」所属し、活動しています。

三崎 彩(132D)



卒業生のコンクール結果

水野 多麻紀(130D)	S.C.D.Cin金沢2017／自作自演部門【中村祐子賞・審査員賞】	2017年 3月12日
岡田 愛(131MC)	第21回TIAA全日本作曲家コンクール／重唱・合唱部門【奨励賞】	2017年 4月15日
岡田 愛(131MC)	第6回東京国際歌曲作曲コンクール【入選】	2017年 4月17日
大西 千晶(132P 院134)	第20回姫路パルナソスホール音楽コンクール／ピアノ部門【入賞】	2017年 5月14日
非常勤講師	第19回九州音楽コンクール／声楽部門 一般クラス	
西田 真由子(117P 119Vo)	【最優秀賞】及び【グランプリ・出田賞】	2017年 5月27日
古川 莉紗(131P 院133)	第14回ベガ新人演奏会【最優秀演奏賞】	2017年 6月29日
荒木 この美(134Vo 院生)	第14回ベガ新人演奏会【優秀演奏賞】	2017年 6月29日
荒木 この美(134Vo 院生)	第9回東京国際声楽コンクール 兵庫大会 新進声楽家部門【優秀賞】	2017年 7月 8日
宮本 萌(132D)	第27回全国バレエコンクール in Nagoya 女性シニア部門【第1位・愛知県知事賞】	2017年 8月27日
非常勤講師	第19回日本演奏家コンクール／声楽部門 一般 A の部	
奥田 敏子(125Vo 院127)	【2位 神戸市長賞】	2017年10月14日
白井 万椰(131P)	第19回日本演奏家コンクール／ピアノ部門 一般 A の部 【1位 神戸市長賞】	2017年10月15日
山出 美緒(132P 院134)	第19回日本演奏家コンクール／ピアノ部門 一般 A の部【特別賞】	2017年10月15日
山内(楠原)結実(131P 院133) 下 麻里子(129P)	第34回愛知ピアノコンクール／連弾自由曲シニア部門【金賞】	2017年12月 3日
道場(齋藤)雅(116P)	第11回バーテン音楽コンクール 全国大会 一般(A II) 自由曲コース ピアノ部門【第6位】	2017年12月 3日

2017年度 クラブファンタジー後援 演奏会レポート

プティ・タ・プティ スペシャルコンサート

2017年6月15日

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール



「プティ・タ・
プティ」は
1989年1
月に8名の
声楽専攻卒
業生により
結成された
女子アンサン
ブルです。
2010年に
は「クラブ
ファンタジーのタペ」に出演させていた
だきました。結成翌年に1stコンサートを
を開催して以来5年ごとにコンサートを行
い、15周年にCD制作、2010年には
シンガポール公演を行い精力的に活
動しています。今回はソロ演奏による初
めてのコンサート。アンサンブルとはひ
と味違った世界観をお楽しみいただけ
ればと思い、金月里紗(125P)さんの
伴奏で心を込めて演奏致しました。温
かい拍手をいただき精進への思いを
新たにしました。2019年に30周年記
念コンサートを開催します。

Die Freundinnen ジョイントコンサート

2017年6月29日

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール



2007年、私共106回生は「もう一度、共に
舞台に立ちたい!」との思いから、グル
ープ「Die Freundinnen」を立ち上げ、不定期
ながらジョイント・コンサートを行って参
りました。この6月に、兵庫県立芸術文化セ
ンター小ホールにて、第5回目のコン
サートを無事終えたところです。舞台に立
つ者だけではなく、縁の下の力持ちとして
支えて下さるのも同級生の皆さんですの
で、気心知れた者同士。学生時代にタイム
スリップしたような喜びと、温かみの中で
音楽を作り上げ、またその空気がお客様
に伝わるのを肌で感じています。こうい
う時間は、何にも代え難い一生の宝です。
素晴らしい仲間に巡り会えた幸せを噛み
しめつつ、今後も更に邁進して参りたいと
存じます。

岩田 朋子 ピアノリサイタル

2017年9月23日

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール



ウィーン留学
中に本格的に
始めた演奏活
動もそろそろ
四半世紀を
超えました。
2002年以来、
ほぼ一年に一
度のペースで
毎回テーマを
決めてソロリ
サイタルを開催しています。回を重
ねる毎によくプログラムの組み
方、準備、コンディションの整え方等、
「自分のやり方」がわかるようになっ
てきました。私が音楽という賜物を
授かった意味は、作曲家たちの素晴
らしい作品を音にして届けるとい
う役割と、同時にそれを通じて社会活
動に貢献するという事だと考
えていて、その一つとして2002年から
今まで、全ての自主リサイタルで日
本ライトハウスの盲導犬育成事業支
援をしていました。

2017年度 クラブファンタジー主催



2017年6月10日(土) 13:00~16:00

場 所／音楽館ホール

講 師／K.ドーフィ先生

受講生／都筑 麻衣子(119P)

L. v.ベートーヴェン ソナタ第30番 作品109

新村 桃子(112P専113)

F.リスト ハンガリー狂詩曲第12番 豊ハ短調

吉川 規子(110P)

F.ショパン バラード第1番ト長調 作品23

通 訳／岩田 朋子(100P研生)

公開レッスン 受講レポート *Open Lesson*

以前音楽学部の客員教授(1998-2000年)をされていたK.D.ドーフィ先生をを迎えて公開レッスンを行いました。演奏される曲がどのような背景によつて作曲されたのか、また、曲のストーリー構成などを詳しく説明していくことにより、聴いている私たちに、旋律が生きている音、メロディーとなり迫つてきました。

2018年度 公開レッスン

2018年6月30日(土)

場所／音楽館ホール 時間／13:00~16:00

お知らせ

受講者

樺田 真須子(105Vo研生) 松井 るみ(128Vo院130)

金岡 伶奈(126Vo院128) 荒木 この美(134Vo院生)

釜洞祐子先生の劇的な秘話

1983年『魔笛』の夜の女王役でデビュー、文化庁オペラ研究所で研鑽中の1984年、予期せぬことがハンブルグ国立歌劇場日本公演を観劇後にやってきました。帰宅した夜遅くに二期会から連絡があり『魔笛』の夜の女王役の調子が悪いので降りるかも。とりあえず明日、観ておくように」とのこと。翌日、客席に居たところにマネージャーが「今晚歌って!」と慌てふためいて走ってきたのが開演40分前。急遽同役を代演することになったそうです。指揮者のドホナーニ氏の楽屋でのテンポの打ち合わせ、衣装合わせの後、急ぎメイクをされ、舞台上の様子に。幕が開くと目の前にはタミーノ役の男性が見上げていて、気がつくともうオーケストラの音が鳴り響き、最初のアリアを歌い…出演者との台詞のカットの打ち合わせをしつつ演出助手から芝居の流れの説明を受けた後、2番目のアリアは演技をしながらコロラトゥーラの妙技を示し大絶賛。

日本でのこんな急な代演は初めてのこと、センセーショナルなニュースと話題になりました。

講師紹介

釜洞 祐子先生
(97Vo研生)



神戸女学院大学、東京音楽大学研究科、文化庁オペラ研修所修了。82年度日本音楽コンクール1位。文化庁在外派遣でドイツ留学後にヘッセン州立カッセル歌劇場と契約。ハンブルク、ミュンヘン、ドレスデン等の劇場へ客演。『欲望という名の電車』等日本初演オペラでも圧倒的な存在感を示す。ジロー・オペラ賞、大阪舞台芸術賞等受賞多数。2004年より拠点を日本に移し、新国立劇場、二期会公演で『夕鶴』『カブリッチョ』等の主役を務める。オラトリオや歌曲の分野でも活躍。日本音楽コンクール、奏楽堂日本歌曲コンクール等で度々審査員を務めている。東京音楽大学教授。二期会会員。

お問い合わせ



CLUB FANTASY LETTER クラブファンタジーだより

2017年度 クラブファンタジー主催

演奏会
レポート
Report

クラブファンタジーの夕べ

2017年11月15日(水) 19:00開演
兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

プログラム

- F. ブーランク フルートとピアノのためのソナタ
 - I アレグロ・マリンコニコ
 - II カンティレーナ
 - III プレスト・ジョコーソ
 フルート:廣瀬 紀衣
ピアノ:齋藤 遥佳
- F. ショパン バラード第4番 ヘ短調 作品52
ピアノ:内藤 雪子

P. ヴラディゲロフ

- 歌
ブルガリア狂詩曲「ヴァルダル」
ヴァイオリン:菊本 恭子
ピアノ:中道 ゆう子

- 猪木 隆 赤とんぼ 夢 石仏(晩秋) 愛
G. ブッチーニ 『つばめ』より 甘く素晴らしい時
『マノン・レスコー』より
この柔らかなレースの中で
一人寂しく ソプラノ:田中 潤子
ピアノ:内藤菜穂子

P. チャイコフスキー

- 『四季』作品37aより
10月 秋の歌 11月 トロイカ
F. リスト 『超絶技巧練習曲』より
第11番 変ニ長調 タベの調べ
ピアノ:内田 胎子



神戸女学院教育振興会と公益社団法人神戸女学院めぐみ会の後援を頂きまして、今年度より兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールで開催することになりました。森院長をはじめ学内の先生方に大勢お越し頂き、出演者の方々が素晴らしい演奏をご披露下さり、アツトホームな雰囲気の中、盛会のうちに終えることが出来ました。これをお機にクラブファンタジーの夕べを全会員の研究と紹介の場として身近に感じて頂いて、皆様方と共に支えていくことが出来ますよう、ご支援ご協力をお願いいたします。

お知らせ



CLUB FANTASY

クラブファンタジーの 夕べ

午後のひととき

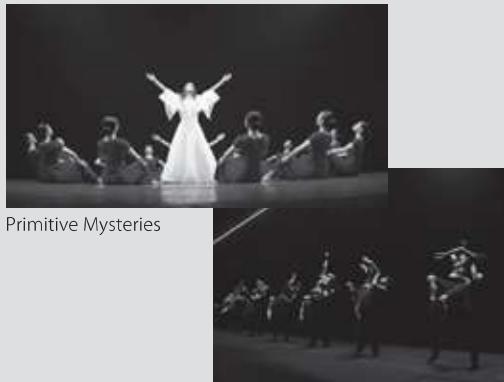
今年度の「クラブファンタジーの夕べ」は初めてのマチネ、お昼の公演となります。是非、お誘いあわせの上ご来場ください。

2018年11月23日(祝)
13:30開演
兵庫県立芸術文化センター
神戸女学院小ホール

お問い合わせ

神戸女学院大学 音楽学部 音楽学科
舞踊専攻 第12回公演

2018年3月8日(木)
2018年3月9日(金)
神戸文化ホール 中ホール



Primitive Mysteries

Calling



I Album

振付: 島崎 徹
出演: 在校生(2、1年生)

II In the blink of an eye

振付: 島崎 徹
出演: 在校生(3年生)
ゲストダンサー

III Primitive Mysteries

振付: Martha Graham
出演: 在校生(3年生)
樋渡 祐帆 目黒 真帆 元田 麻里奈 新名 かれん
小野 杏莉 駿川 知世 横田 地先(以上本年度卒業生)



IV Zero Body

振付: 島崎 徹
出演: 在校生(2年生)

V Calling

振付: 島崎 徹
出演: 樋渡 祐帆 目黒 真帆 元田 麻里奈 新名 かれん
小野 杏莉 駿川 知世 横田 地先(以上本年度卒業生)
ゲストダンサー

ゲストダンサー: 相川 友貴 東 文昭 榎本 心
丸山 陽司 杉窪 志為 竹廣 隼人
渡辺 謙典 矢木 一帆

照明 松浦 真也 [PROVE]
音響 谷口 大輔 [IT & Crew]
舞台監督 藤森 秀彦 [Water Mind]
衣装 朝長 靖子
アシスタント 本間 紗世 田頭 綾女
湯淺 愛美



神戸女学院大学音楽学部
2017年度定期演奏会

2017年11月21日(火)
兵庫県立芸術文化センター
KOBELCO(コベルコ)大ホール



高田 三郎 女声合唱組曲《心の四季》より〈風が〉他
千原 英喜 女声合唱組曲《明日へ続く道》より
〈明日へ続く道〉他
松下 耕 女声合唱とピアノのための《三つの詩編》より
〈主は私の羊飼い〉詩編23
チャイコフスキー ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 作品23
ストラヴィン斯基 バレエ組曲《火の鳥》(1919年版)

出演 神戸女学院大学音楽学部コーラス
神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
ピアノ独奏 金丸 史奈
指揮 松浦 修
合唱指揮 山口 英樹





CLUB FANTASY LETTER クラブファンタジーだより

神戸女学院大学 音楽学部 音楽学科 舞踊専攻 第9回卒業公演

2017年12月14日(木)・15日(金)・16日(土)
エミリー・ブラウン記念館スタジオA

ここ数年、舞踊専攻の卒業公演に行くのが12月の大きな楽しみになっています。人間の体ってこんなに美しいんだ、音楽を目で見える形に表現するところなんだ、ということを毎回、さわやかな驚きとともに知らされます。



また、先生方と学生たちの絆、よい演技をしたいという情熱にも圧倒されます。このときも、全員で、あるいはチームに分かれて、あるいは男性のゲストダンサーを迎えて、熱のこもった素晴らしいプログラムを4つ披露してくださいました。卒業生お一人お一人のこれからのご活躍に大いに期待しています。

神戸女学院大学 音楽学部 音楽学科 2017年度卒業演奏会

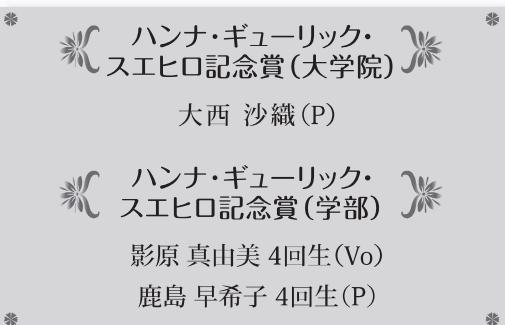
2018年2月26日(月)・27日(火)
神戸女学院講堂

卒業演奏会では毎年、きっと光る演奏にいくつも出逢えて嬉しいです。ひとつひとつの演奏を聴きながら、ここに至るまでのおひとりおひとりの歩みに思いを馳せます。それぞれのペースで自分を深め、磨き、演奏技術を身につけ、音楽表現を追求してこられた卒業生の皆さん。



きっと、この卒業演奏会がよい集大成の場であったことと思います。どうか、学院で得たこと学んだことすべてが、皆さんのこれから的人生を豊かなものにしてくれますように。

ご卒業おめでとうございます



卒業にあたって

”大事な場面には魔物がいる”と言
われますが、音楽の世界もそうで本番
になると練習したはずなのに思い通
りの演奏が出来ないという、自分の前
に立ちはだかる大きな魔物に悩む
日々もありました。4年間の学びで導
いた答えは、大事なことは、練習量だ
けではなくいかに自分らしさを出す
かという事ことです。音楽を純粋に樂
しみ表現できる喜びをこの恵まれた
環境だからこそ育むことができまし
た。これからも神戸女学院音楽学部の
卒業生として自信をもって日々精進
していくべきだと思います。

松本祐佳(135P)

春の新人演奏会

KC新人演奏会

4月18日(水) 18:30
会場／豊中市立文化芸術センター 大ホール

藤山 愛子(P) 種村 ひかり(Vo)
鹿島 早希子(P) 上野 緑(Vo)
松本 祐佳(P) 橋本 詩織(Fl)
三谷 彩矢香(P) 清弘 知佳子(Fl)
渡部 里紗(P)

東京読売新人演奏会

5月5日(土) 11:00
会場／東京文化会館大ホール
松本 祐佳(P)

関西新人演奏会

5月17日(木) 18:30
会場／兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
藤山 愛子(P)
上野 緑(Vo)

ヤマハ管楽器新人演奏会

6月10日(日) 14:00
会場／ザ・フェニックスホール
橋本 詩織(Fl)

大学院音楽研究科修了披露演奏会

4月26日(木) 19:00
会場／兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
大西 沙織(P)
和田 悠加(P)
岩井 香那(Fl)

2018 年度 音楽学部教職員

<p>● 音楽学部長研究科長 石黒 晶 教授</p> <p>● 学科長 佐々 由佳里 教授</p> <p>● 学生主事(1年生) 島崎 徹 教授</p> <p>● 学生主事(2、3、4年生) 松本 薫平 教授</p> <p>● 教授 石黒 晶(MC、作曲理論)</p> <p>● 教授 松本 薫平(声楽)</p> <p>● 教授 齊藤 言子(声楽) 94 Vo 研生</p> <p>● 教授 佐々 由佳里(ピアノ)</p> <p>● 教授 島崎 徹(舞踊)</p> <p>● 教授 田中 修二(ピアノ)</p> <p>● 教授 津上 智実(音楽学)</p> <p>● 客員教授 針山 愛美(舞踊)</p> <p>● 準教授 ザビエル・ジョン・ラック(フルート)</p> <p>● 専任講師 岡田 将(ピアノ)</p> <p>● 専任講師 辻井 淳(ヴァイオリン)</p> <p>● 専任講師 松浦 修(音楽教育・指揮・オーケストラ)</p> <p>● 専任講師 大野 和子(MC、作曲理論) 104 Co 研生</p> <p>● 事務職員 山原 一郎</p> <p>● 事務職員 伊藤 瞳</p> <p>● 派遣職員 牧野 みどり</p> <p>● 臨時職員 川原 美緒</p> <p>● 臨時職員 山出 美緒</p> <p>● 臨時職員 吉田 多満子(MC)</p>	<p>● 「退任客員」 エリザベス・アン・オークレール(舞踊)</p> <p>● 「新任客員」 アレッサンドラ・プロスペリ(舞踊)</p> <p>● 「退任専任」 入谷 幸子(ピアノ)</p> <p>● 「新任専任」 山田 愛子(声楽) 120 Vo 院 122</p> <p>● 「退職派遣職員」 大石 圭奈子 127 Hrn</p> <p>● 「退職派遣職員」 柏原 祐衣 129 Vo</p> <p>● 「退職派遣職員」 矢須田 麻美 123 P</p> <p>● 「非常勤講師退職」 池田 重一(ホルン)</p> <p>● 「非常勤講師退職」 砂連尾 理(舞踊、舞台概論)</p> <p>● 「非常勤講師退職」 上泉 渉(身体の機能)</p> <p>● 「非常勤講師退職」 古後 奈緒子(舞踊史)</p> <p>● 「非常勤講師退職」 國友 重紀(フルート)</p> <p>● 「非常勤講師退職」 増田 真結(フルフェージュ)</p> <p>● 「新任非常勤講師」 西岡 信雄(音楽表現総合研究 I、II)</p> <p>● 「新任非常勤講師」 福永 吉宏(フルート)</p> <p>● 「新任非常勤講師」 服部 千尋(舞踊) 132 D</p> <p>● 「新任非常勤講師」 世古宗 優(ホルン)</p> <p>● 「新任非常勤講師」 寺内 直子(音楽表現総合研究 I、II)</p> <p>● 「新任非常勤講師」 富田 大介(舞踊史)</p> <p>● 「新任非常勤講師」 吉田 多満子(MC)</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

{ 音楽学部公開講座・公開レッスンのお知らせ }

学院内で催される公開講座・公開レッスンをお知らせいたします。
 登録ご希望の方は、卒業回数・住所・氏名・電話番号・ご希望連絡方法をお書きの上、下記あてにお申込みください。
 尚、音楽学部のホームページに情報が掲載されていますので、ご覧ください。
<https://www.kobe-c.ac.jp/musicdp/>



お問い合わせ

クラブファンタジー理事会よりお知らせ

会費納入について

クラブファンタジーの運営は皆さまの会費で成り立っています。終身会費は50,000円となっております。ご理解とご協力をお願いいたします。

M131以前に卒業の会員の方は、下記の①②から選択し納入してください。

①会費総額50,000円から納入済みの金額を差し引いた残額を終身会費として一括納入

②従来通り5年ごと(西暦年号の末尾が0と5の年)に5,000円納入

(これまでに未納金がある方は合わせて納入)

M132以降に卒業の会員の方は、下記の③④から選択し納入してください。

③会費総額50,000円

(入学時に入会金5,000円をお納めいただいている方は45,000円)を一括納入

④会費総額50,000円を毎年10,000円ずつ5年間に分割して納入

(入学時に入会金5,000円をお納めいただいている方は5年目のみ5,000円)

住所変更届出について

クラブファンタジーでは、活動を充実させ、また円滑に行うために、皆さまの名簿を保管しています。それ以外の目的には決して使用せず、また情報が漏れることのないよう最善を尽くしています。住所、氏名、電話番号に変更があった際には、めぐみ会とは別に、担当者までお届けくださいますようにお願ひいたします。なお、氏名変更の場合はみなもお願いいたします。

お問い合わせ

お問い合わせ



「理事会の1年」

クラブファンタジー(以下CF)理事会の、2017年度の活動をご報告いたします。

3月

- ・[CF賞]及び ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞授与式
(15日、ソールチャペルにて)
- ・新卒業生への記念品贈呈(大学卒業50名、大学院修了2名)
- ・[CFだより]No.43最終校正、発送準備
- ・[CFのタペ]出演者決定

4月

- ・[CFだより]No.43発送
- ・海外研修助成金授与式 及び 新入生へのCFの説明
- ・新理事就任
- ・名簿の管理のマニュアルについて協議

5月

- ・[CFのタペ]の在り方について意見交換
- ・[CFのタペ]出演者、伴奏者への出演依頼状
- ・ホームページ開設の提案
- ・[公開レッスン]ドーラフィ先生の最終準備

6月

- ・[公開レッスン]ドーラフィ先生開催(10日、音楽館ホールにて)

7月

- ・[公開レッスン]ドーラフィ先生の会計報告と次回実施への反省点整理
- ・[CFのタペ]チラシ・プロフィール準備、招待状などのチェック
- ・CFから同窓生の活動に対する援助について再検討
- ・[CF主催公開レッスン]来年度について、6月30日釜洞祐子先生に決定

9月

- ・[CFクラス委員総会]2018年度開催日決定、4月28日(土)
- ・[CFのタペ]案内の発送作業(ジュリア・ダットレー館にて)

10月

- ・[CFのタペ]役割分担決定
- ・「サムヒューストン州立大学」との交流コンサートへの援助決定
- ・[CFクラス委員総会]役割分担決定

11月

- ・[CFのタペ]11月15日 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホールにて開催
- ・[CFだより]主な記事とページ割、原稿依頼

12月

- ・[CFのタペ]会計報告、改善点の協議
- ・[CFのタペ]2018年度開催日決定、11月23日(祝)
(兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホールにて)
- ・後援演奏会の申請規約変更(申請方法と申請に際しての注意点を再考)
- ・[CFだより]レイアウト協議

2018.1月

- ・[CFだより]原稿校正
- ・[CFクラス委員総会]開催準備

2018.2月

- ・[CF賞]及び ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞授与式準備
- ・新卒業生への記念品の準備

2018.3月

- ・[CF賞]及び ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞授与式
(15日ソールチャペルにて)
- ・新卒業生への記念品贈呈(大学卒業32名)
- ・[CFだより]No.44最終校正、発送準備

クラス 委員総会

各クラス委員には、学年の取りまとめをお願いしております。委員の方々にお集まり頂く総会は、親睦を図るために、隔年から「毎年開催」に変更いたします。ご協力をお願いいたします。

ご報告

● 2017年3月15日
2016年度(M134)
ご卒業&クラブファンタジー
入会をお祝いし記念品贈呈
(ソールチャペルにて)

● 2018年3月15日
2017年度(M135)
ご卒業&クラブファンタジー
入会をお祝いし記念品贈呈
(ソールチャペルにて)
※総会と同時開催していた
新会員歓迎会は3月に変更

2018 年度 クラス委員総会

日時:2018年4月28日(土)

11:00~13:00(受付10:30より)

会場:めぐみ会館

お悔み申し上げます

中山 ミドリ	(111P)	2016.12.6
坂野 千鶴	(58P)	2017.3.27
金井 ふみこ	(102P)	2017.8.6
市川 加奈子	(68P)	2017.8.12
浅田 順子	(70P)	2017.12.14
島 暉子	(68Vn)	2018.1.24

土肥 みゆき元教授

2018年1月29日ご逝去

1967(昭和42)年から1990(平成2)年まで、教鞭をとられました。多くの優秀な音楽家を輩出。ご自身も演奏活動を精力的に行われました。つつしんでご冥福をお祈りいたします。

クラブファンタジークラス委員・役員のご紹介

卒業回数	クラス委員名	卒業回数	クラス委員名	卒業回数	クラス委員名
64	伊丹 静子	88	★中村 裕紀子	112	大見 容子
65	クラス委員未定	89	東 逸子	113	パンドルフィ明子
66	安見 泰子	90	★仲谷 基子	114	北井 恵以子
67	橋本 静子	91	松田 真理子	115	★香川 万里子
68	福田 素子	92	★徳野 真貴	116	中條 裕子
69	菅野 瑛子	93	岩崎 優子	117	★平井 恵子
70	高山 和子	94	前田 峰子	118	藤井 由香
71	湯浅 佐保子	95	上条 澄代	119	★栗山 明弓
72	★松尾 弘子	96	田林 須美江	120	★吉岡 千恵
73	菊池 美保	97	★大西 尚子	121	★隅田 泉
74	斎藤 久美子	98	★松下 昭美	122	井上 紗矢香
75	飯野 奈津子	99	★岩本 敦子	123	★佐伯 晴
76	★関田 美智子	100	林 規子	124	海老原 ゆかり
77	濱崎 弘子	101	野村 利希子	125	★間瀬 亜耶
78	牛川 美子	102	富士田 彰子	126	★田中 恵子
79	平井 安子	103	★真砂 圭子	127	大石 圭奈子
80	★粉川 園子	104	萩原 裕子	128	★三柴 広子
81	南原 克子	105	西山 万里	129	泉 千晶
82	★西村 保美	106	長谷川 麻由子	130	★吉田 梨絵
83	★佐藤 和子	107	岡本 陽子	131	★山内 結実
84	草深 知子	108	藤木 新子	132	大西 千晶
85	木谷 蓉子	109	芦田 敦子	133	★上野 実佳
86	寺田 朋子	110	★中西 郁子	134	大田 淳
87	中島 美和子	111	小池 慶子	135	★藤山 愛子

※★印の方は今年度新しくクラス委員になられた方です。

※上記の委員はめぐみ会の委員とは異なります。めぐみ会のクラス委員につきましては2016年発行の『めぐみ』105をご覧ください。

編集後記

NEW『クラブファンタジーだより』No.44はいかがでしょうか。長年親しんできたタイトルにある豊琴のデザインをCFのエンブレムデザインに取り入れ、表紙には春の音楽館の写真を掲載しました。1951年に発足したクラブファンタジーが67年目を迎え、会員数3000人を超えた今、「会員ファースト」の精神に基づき、伝統を引き継ぎながらも時代に合わせてチャレンジし変化していく「柔軟さ」が求められているように感じます。トピックスにある大澤壽人先生及びオペラプロジェクトの記事は、まさしく伝統継承とチャレンジを体現しているでしょう。今後も、情報交換の場となるよう会員のご活躍を報告し、工夫した紙面づくりを進めてまいりたいと思います。ご意見お待ちしております。

祐成 佳代

役職	役員名／卒業回数・専攻
会長	奥村 智美 (74P)
副会長	山内 鈴子 (91P)
副会長	生島 美紀子 (92Co)
理事	末廣 孝子 (94Vo)
理事	関 桂子 (96P)
理事	久保 典子 (101P)
理事	祐成 佳代 (103P)
理事	山本 江利 (104P)
理事	森口 佳子 (107P)
理事	細見 由紀子 (109Hrn)
理事	足立 麻里 (110P)
理事	山崎 和代 (110P)
理事	岩谷 尚子 (112Vn)
監事	金秋 砂月 (100P)
監事	片上 のぞみ (96P)